

「ご朱印」について

「ご朱印」は、もとより納経の証でありました。みずから心をこめて書写した經典をお寺にお納めになると、お寺から確かにお受けしましたと云うことを証明するものでありました。ゆえに誓願を立て諸寺を巡礼なさる方々の間で、心の支えとして古来より大切に所持されてきました。近頃では納経なさる方がやゝ少なくなりましたが、参拝する心は今もかわらないことでありましょう。

当寺では本堂に安置するお釈迦さまの御名「釈迦如来」を記し、仏教の帰依の対象である三宝（仏・法・僧）の教え・經典、僧侶（和合の仏弟子）を表す印を捺して、参詣者のたゆまぬ誓願の一助になれば、と祈念しております。

ところで昨今では、ご朱印帳に観光地の記念スタンプをも一緒に押したものをお見かけいたしますが、どうぞご朱印の本旨をお心に留めて頂き、まず信心を大切に永く護持下さいますようお願いいたします。